



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月16日

上場会社名 株式会社トミタ 上場取引所 東
コード番号 8147 URL <http://www.tomitaj.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富田 稔
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 中村 龍二 TEL 03-3765-1219
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	16,068	0.9	524	△1.4	718	△3.7	555	8.8
2025年3月期第3四半期	15,919	4.8	531	6.8	745	9.7	510	21.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 787百万円 (209.5%) 2025年3月期第3四半期 254百万円 (△73.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	107.90	—
2025年3月期第3四半期	98.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	19,301	12,930	65.4
2025年3月期	18,643	12,208	63.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,619百万円 2025年3月期 11,898百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	22,300	2.9	600	△22.2	690	△29.0	440	△30.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 新日本産業株式会社、除外 1社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	6,158,000株	2025年3月期	6,158,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	970,882株	2025年3月期	1,012,851株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	5,152,628株	2025年3月期3Q	5,185,189株

(注) 当社は従業員を対象とする株式報酬制度を導入しており、期末自己株式数には「従業員向け株式交付信託」が所有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、「従業員向け株式交付信託」が所有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善の動きが続く中で、個人消費の持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の通商政策等の動向による影響、中国の景気停滞、ウクライナや中東情勢の長期化及び物価上昇の継続など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

わが国の工作機械業界は、当第3四半期連結累計期間は、国内は需要が前年同期比1.0%減少、海外では需要が前年同期比12.3%増加し、その結果、国内外全体の受注額は8.4%増加し1兆2,188億円となりました。

こうした環境下、工作機械を主力取扱商品とする当社グループの受注・売上につきましては、地域ごとに状況は異なるものの、北米での旺盛な設備投資需要を中心として、前年同期比増加となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は160億6千8百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益は5億2千4百万円（同1.4%減）、経常利益は7億1千8百万円（同3.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億5千5百万円（同8.8%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①日本

前年度の設備投資の反動等を主因として売上が減少し、当第3四半期連結累計期間の売上高は86億4千8百万円（前年同期比13.3%減）となり、営業利益は1億3千4百万円（同55.8%減）となりました。

②北米

アメリカを中心とした自動車部品メーカー向けの大型案件を主因として売上が増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は47億4千7百万円（前年同期比28.6%増）となり、営業利益は3億9千1百万円（同8.6%増）となりました。

③アジア

中国において景気停滞の影響で売上が減少したものの、タイ及びベトナムにて設備案件を中心として売上が増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は22億9千6百万円（前年同期比13.5%増）となり、営業損失は2千2百万円（前年同期は8千7百万円の営業損失）となりました。

④その他

電機メーカー向けの売上が増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は3億7千6百万円（前年同期比60.6%増）となり、営業利益は1千1百万円（前年同期は4百万円の営業損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、投資有価証券が8億9千万円増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ6億5千7百万円増加し、193億1百万円となりました。

負債は、流動負債のその他に含まれる前受金が4億9千1百万円増加したものの、電子記録債務が3億9千6百万円、支払手形及び買掛金が3億2千万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ6千4百万円減少し、63億7千1百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が4億4千1百万円、その他有価証券評価差額金が3億6千3百万円増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ7億2千2百万円増加し、129億3千万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の連結業績予想につきましては、景気は緩やかな回復基調にあるものの、米国の通商政策の動向、中東情勢、為替変動、原材料・原油価格の高騰及び中国経済の減速など不透明な状況にあることから、現時点では2025年8月8日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

なお、2025年10月30日付「新日本産業株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、新日本産業株式会社の当社グループ化につきましては、予定どおり2025年11月13日に完了しております。本件株式取得による今期の当社連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、上記業績予想には反映されておりません。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,116,288	5,882,299
受取手形	216,913	143,032
売掛金	3,679,382	3,450,859
電子記録債権	1,760,102	1,664,361
商品	1,057,352	760,915
その他	916,417	1,557,351
貸倒引当金	—	△936
流動資産合計	13,746,457	13,457,883
固定資産		
有形固定資産	1,114,919	1,169,989
無形固定資産	68,883	59,272
投資その他の資産		
投資有価証券	2,307,805	3,197,892
関係会社株式	10,000	10,000
関係会社出資金	228,200	228,200
投資土地	787,862	787,862
その他	393,577	404,493
貸倒引当金	△13,970	△13,970
投資その他の資産合計	3,713,474	4,614,477
固定資産合計	4,897,277	5,843,740
資産合計	18,643,735	19,301,623
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,490,560	2,169,656
電子記録債務	1,072,248	676,003
短期借入金	165,080	140,000
未払法人税等	155,740	142,289
賞与引当金	114,000	44,549
役員賞与引当金	43,000	33,800
その他	1,000,969	1,572,927
流動負債合計	5,041,599	4,779,227
固定負債		
役員退職慰労引当金	328,559	336,391
退職給付に係る負債	29,727	31,512
その他	1,035,791	1,223,974
固定負債合計	1,394,079	1,591,879
負債合計	6,435,678	6,371,106

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	397,500	397,500
資本剰余金	280,300	309,154
利益剰余金	9,245,201	9,687,072
自己株式	△511,983	△490,814
株主資本合計	9,411,017	9,902,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,173,177	1,536,225
土地再評価差額金	519,774	519,774
為替換算調整勘定	794,073	660,959
その他の包括利益累計額合計	2,487,025	2,716,959
非支配株主持分	310,012	310,644
純資産合計	12,208,056	12,930,516
負債純資産合計	18,643,735	19,301,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	15,919,378	16,068,369
売上原価	12,991,644	13,014,146
売上総利益	2,927,734	3,054,222
販売費及び一般管理費	2,395,740	2,529,453
営業利益	531,994	524,768
営業外収益		
受取利息及び配当金	141,280	79,545
仕入割引	9,629	8,278
受取賃貸料	69,269	68,576
為替差益	32,212	69,355
その他	3,228	6,265
営業外収益合計	255,619	232,021
営業外費用		
支払利息	1,693	1,575
不動産賃貸費用	37,932	35,097
売上割引	769	1,414
その他	1,298	456
営業外費用合計	41,694	38,543
経常利益	745,919	718,246
特別利益		
固定資産売却益	6,169	2,492
負ののれん発生益	—	60,107
特別利益合計	6,169	62,600
特別損失		
固定資産除却損	560	—
事業構造改善費用	22,064	—
特別損失合計	22,625	—
税金等調整前四半期純利益	729,464	780,847
法人税、住民税及び事業税	230,834	168,906
法人税等調整額	6,186	51,893
法人税等合計	237,021	220,800
四半期純利益	492,443	560,046
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,436	4,102
親会社株主に帰属する四半期純利益	510,879	555,944

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益	492,443	560,046
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△253,006	363,048
為替換算調整勘定	15,158	△135,144
その他の包括利益合計	△237,847	227,903
四半期包括利益	254,595	787,950
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	252,752	785,879
非支配株主に係る四半期包括利益	1,843	2,071

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

2025年11月13日付で新日本産業株式会社の全株式を取得し、当第3四半期連結会計期間末より同社を連結の範囲に含めております。なお、当第3四半期連結会計期間においては貸借対照表のみを連結しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産及び投資その他の資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	73,835千円	60,079千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	9,969,725	3,691,357	2,023,992	15,685,075	234,303	15,919,378	—	15,919,378
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,812,040	24,102	19,522	1,855,665	37,010	1,892,676	△1,892,676	—
計	11,781,765	3,715,459	2,043,515	17,540,740	271,314	17,812,055	△1,892,676	15,919,378
セグメント利益又は 損失(△)	304,738	360,150	△87,034	577,853	△4,803	573,050	△41,056	531,994

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△41,056千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,648,002	4,747,382	2,296,613	15,691,998	376,370	16,068,369	—	16,068,369
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,561,560	20,030	42,805	2,624,395	11,257	2,635,653	△2,635,653	—
計	11,209,562	4,767,412	2,339,418	18,316,394	387,628	18,704,022	△2,635,653	16,068,369
セグメント利益又は 損失(△)	134,839	391,046	△22,310	503,575	11,899	515,474	9,294	524,768

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額9,294千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「日本」において、新日本産業株式会社の株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては60,107千円であります。なお、負ののれん発生益の金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。また、負ののれん発生益は特別利益に含まれるため、上記セグメント利益には含まれておりません。